

平成22年7月7日

各 位

第14回放射線事故医療研究会
会 長 浅 利 靖

第14回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム） 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、来る9月4日、弘前市で開催されます第14回放射線事故医療研究会のご案内を申し上げます。今回の研究会では、「被ばく医療の人材育成の現状」をメインテーマにしました。特別企画では、地域においては医師も看護師等も絶対的に不足している厳しい医療環境下で、どのようにして緊急被ばく医療に係わる人材を育成ないしは確保するべきか、色々な工夫や戦術等をご披歴いただく予定です。

シンポジウム「緊急被ばく医療におけるホールボディカウンタの役割」では、被ばく医療機関が備えるホールボディカウンタの果たすべき役割は何か、その理論的根拠は何か、世界的なコンセンサスなのか等を議論し、医療関係者の共通認識を形成できればと思っております。また、国内外における最近の放射線事故事例、線量評価における染色体分析の最新事情について報告ないしは発表していただきます。

本研究会が、緊急被ばく医療の実効性の向上を目指して、更なる共通認識を深めて頂く機会となることを期待しております。

各位におかれましては、関係者の方々にご周知頂くとともに奮ってご参加賜りますようご案内申し上げます。 敬 具

記

1. 日 時 平成22年9月4日（土）11：00～17：35
（懇親会 18：00～19：30 予定）
2. 場 所 弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール（青森県弘前市文京町1番地）
3. 内 容 メインテーマ「被ばく医療の人材育成の現状」
 - ・ 報告：国内外における最近の放射線事故事例から
 - ・ 教育講演：線量評価における染色体分析の最新事情
 - ・ シンポジウム：緊急被ばく医療におけるホールボディカウンタの役割
 - ・ 特別企画：被ばく医療の人材育成
4. 参会費等（当日受付）：参会費2,000円 懇親会費4,000円
5. 参会登録 同封の申込書に必要事項をご記入の上、8月20日（金）迄にFAXまたは郵送でご返信くださいますようお願いいたします。
6. そ の 他 年会費（5,000円/年）も当日受け付けしますので、宜しく願います。

※本件に関するお問い合わせ先：放射線事故医療研究会事務局（担当：谷、谷田部）

財団法人原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所 内

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目18番7号 TEL:03-5470-1982 FAX:03-5470-1990

MAIL:jammra@nsra.or.jp URL:http://www.nsra.or.jp/JAMMRA/

第14回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム）

- ・会 長 浅利 靖（弘前大学大学院医学研究科救急・災害医学講座教授）
- ・日 時 平成22年9月4日（土）11：00～17：35
- ・場 所 弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール（青森県弘前市文京町1番地）
- ・テーマ 被ばく医療の人材育成の現状

プログラム

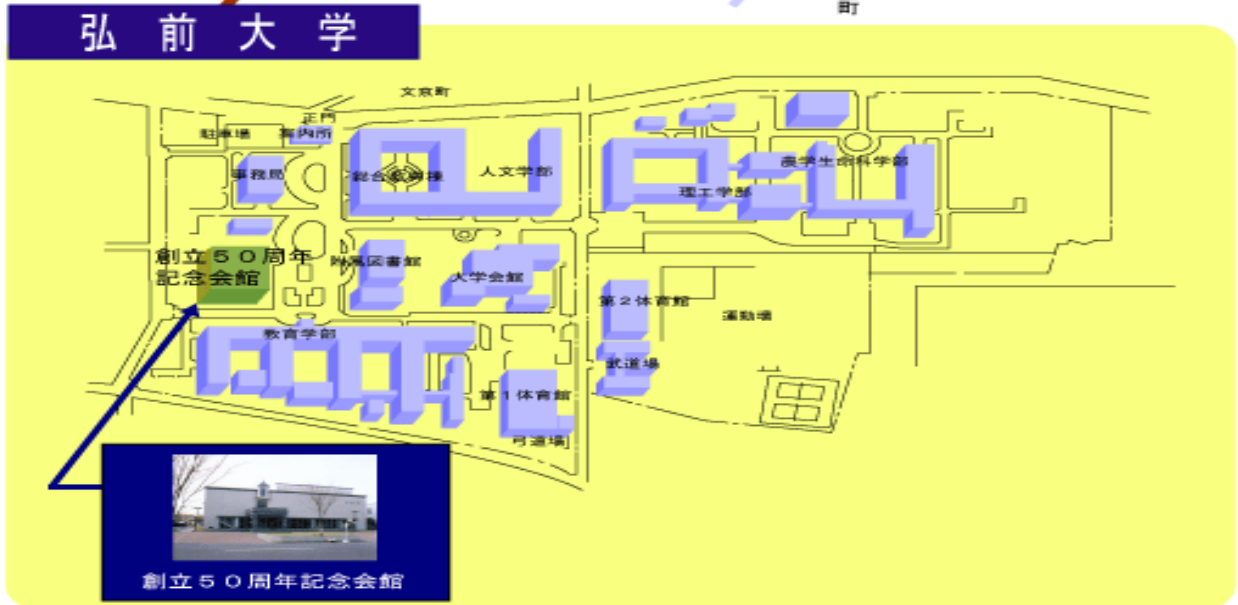
（敬称略）

- 11:00～11:10 開会挨拶 会 長：浅利 靖（弘前大学）
- 11:10～11:50 事例報告：国内外における最近の放射線事故事例から
座 長：鈴木 元（国際医療福祉大学）
報告者：明石 真言（放射線医学総合研究所）
- 11:50～12:00 総 会
- 12:00～13:00 休 憩
- 13:00～14:00 教育講演：線量評価における染色体分析の最新事情
座 長：衣笠 達也（原子力安全研究協会）
講演者：吉田 光明（弘前大学）
- 14:00～15:30 シンポジウム：緊急被ばく医療におけるホールボディカウンタの役割
座 長：百瀬 琢磨（日本原子力研究開発機構）
座 長：明石 真言（放射線医学総合研究所）
- ①ホールボディカウンタを使用する場合の放射線事故及び災害の想定
発表者：神 裕（日本原燃）
- ②体内汚染の有無とその評価に関するホールボディカウンタの役割
発表者：山本 尚幸（市立八幡浜総合病院）
- ③わが国の二次被ばく医療機関におけるホールボディカウンタの現状
発表者：鈴木 敏和（放射線医学総合研究所）
- ・特別発言 鈴木 元（国際医療福祉大学）
- 15:30～15:45 休 憩
- 15:45～17:15 特別企画：被ばく医療の人材育成
座 長：前川 和彦（松井病院）
- テーマ発表
- ①福井大学における人材育成プログラム 木村 哲也（福井大学）
- ②原子力安全研究協会の取り組み 佐藤 将（原子力安全研究協会）
- ③放射線医学総合研究所の経験 立崎 英夫（放射線医学総合研究所）
- ④広島大学の取り組み 神谷 研二（広島大学）
- ⑤長崎大学の取り組み 山下 俊一（長崎大学）
- ⑥弘前大学の取り組み 浅利 靖（弘前大学）
- 17:15～17:30 総括討議および意見交換
座 長：浅利 靖（弘前大学）
- 17:30～17:35 閉会挨拶 会 長：浅利 靖（弘前大学）
- （懇親会：18:00～19:30 場所：弘前大学文京町キャンパス 大学会館 [予定]）

第14回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム）

会場案内図

弘前大学創立50周年記念会館みちのくホール
(青森県弘前市文京町1番地)



- JR弘前駅から（徒歩：約20分）
 - ・バス：約10分（3番のりば小栗山線「弘前大学前」下車）
 - ・タクシー：約5分（1,000円弱）
- 弘前バスターミナルから（徒歩：約20分）
 - ・バス：約10分（バスターミナル前のりば小栗山線「弘前大学前」下車）
 - ・タクシー：約5分（1,000円弱）
- 弘南鉄道から
 - ・弘高下駅から徒歩：約5分
 - ・西弘前駅から徒歩：約7分

財団法人 原子力安全研究協会
放射線災害医療研究所 内
放射線事故医療研究会事務局 宛
〒105-0004 東京都港区新橋5-18-7
F A X : 0 3 - 5 4 7 0 - 1 9 9 0

参加申込書

ご参加の場合は必要事項をご記入の上、8月20日(金)迄にFAXまたは郵送にてご返信ください。

- ◎ 第14回放射線事故医療研究会（緊急被ばく医療フォーラム）
（参会費：2,000円） [参加 ・ 不参加]
[放射線事故医療研究会 会員 ・ 非会員]

- ◎ 懇親会
（会 費：4,000円） [参加 ・ 不参加]

（ふりがな）
氏 名： _____
（「ふりがな」は、必ずご記入願います。）

所属機関名称： _____

所属機関住所：（〒 - ） _____

電 話： _____ F A X : _____

E-mail : _____

※ご自宅をご連絡先とされる場合は、以下にご記入ください。

自宅住所：（〒 - ） _____

電 話： _____ F A X : _____

E-mail : _____

【ご連絡欄】

※ご記入いただいた個人情報は、本研究会及び当該道府県での被ばく医療に関する業務以外には使用いたしません。